

## 第三国定住による2家族受け入れ後の経過

平成24年7月2日現在

受け入れにあたって

平成22年度

### ☆受け入れまでの経緯

○水井前教育長より、第三国定住受け入れ家族の転入学のお話。……………2月末頃

◇大久保子ども会 会長へ……………事業主の川森さんから受け入れ依頼。

○子ども会役員、地区総代との話し合い……………3月10日

参加者：子ども会（22年度会長 ■■■■■，23年度会長 ■■■■■）、地区総代（■■■■■）

主な話題

●第三国定住について説明

●子ども会、自治会への参加について……………会費の扱い等、総代会、子ども会で相談

○市教育委員会人権教育課

年度内の受け入れについて相談……………3月15日から学校へ登校（観察期間）

○夢工房主宰の歓迎会……………3月14日（日）

参加者：3家族、川森さん家族、長沢保育園園長、大久保地区自治会総代、榎小校長

○配慮いただいたこと

●総代……………地域の中の調整役、家族の借家探し

●地区委員……………PTA 活動の参加方法に配慮

●子ども会役員……………子ども会活動への参加の声かけ、子ども会会費の免除。

### ☆来日後

○初めての来校（学校内を案内）……………3月15日（月）

○学校での交流……………3月16日，22日，23日，24日

○地域との出会い…「大久保地区子ども会 歓送迎会」……………3月19日（日）11時～12時

### ☆連絡・相談事項

○学用品購入・登下校……………3月17日

学用品購入リスト（家庭で購入 or 学校で購入）、登下校の付き添い

### ☆学年での交流（観察期間）を設定した理由

○日本の学校の雰囲気を経験させ、一日の生活をとらえさせるため

○在籍児童と触れ合うことにより、受け入れをスムーズにするため

○第一子の学習能力を把握し、学力保障のためにはどの学年への受け入れが適当か判断するため

※決定事項：第一子の転入学年を第5学年とする。他の児童は年齢相当学年への転入とする。

平成23年度

☆学校生活

○4月 6日……始業式

○4月 7日……入学式

○4月11日……取り出し授業開始 1, 3, 5年国語, 5年算数

☆取り出し指導の状況(平成23年度)

授業形態	在籍学級における授業	在籍学級におけるTTによる授業			国際学級における取り出し授業			総時間数
		県費国際化対応加配	国事業支援員	学校職員	県費国際化対応加配	国事業支援員	学校職員	
指導者	担任							
学年								
1年生	21		4		3	1		8
3年生	22	5		2	6			13
5年生	19	8			3	2	5	18

現在(平成24年度)

授業形態	在籍学級における授業	在籍学級におけるTTによる授業			国際学級における取り出し授業			総時間数
		国際教室担任	国際教室支援	学校職員	国際教室担任	国際教室支援	学校職員	
指導者	担任							
学年								
1年生	19	1	1		6			8
2年生	20		1		6			7
4年生	25	2	1		5			8
6年生	21	1	2		4		5	12

☆人権教育課・市民対話課との連携

連絡を密に、情報の共有化、事前相談

人権教育課を通して市民対話課と連携

(地域での集まり、行動は足並みをそろえて。地域での会合は出来るだけ同席。)

☆保護者への連絡

○連絡先と方法

事業所(川森さん, [REDACTED])……電話(双方向)……教頭、校長

訪問……教頭、校長

保護者……家庭訪問・電話……国際教室担当教諭、担任、教頭、校長

## ○内容

事業所……………学校からの連絡について、伝えて欲しい事柄の依頼  
家庭での状況把握のための連絡・相談 (電話)

保護者……………学校行事に係る具体的な行動の依頼

## ○具体的な内容

- 学校徴収金
  - 始業式・入学式
  - 連絡や書類の受け渡し方法
  - 始業式の登校、通学団
  - 健康診断と問診票
  - 尿検査、アンケート
  - 欠席連絡(インフルエンザ)
  - ピアニカ注文
  - 内科検診等問診票
  - 遠足の持ち物
  - RHQアンケート
  - 内科と耳鼻科検診の問診票
  - 水泳
  - 交通安全教室
  - 緊急時の登下校
  - 学校集金
  - 個人情報承諾書
  - 結核問診票
  - 歯科検査
  - 医療券・医療券申請書
  - 在学証明書をRHQへ提出
  - プール指導
  - プール前の水着・帽子の記名
  - 引き渡し訓練の説明
  - 引き渡しカードの書き方
  - 保護者への連絡方法
  - 3年社会見学概要説明
  - 社会見学の持ち物
  - プールカード
  - 開放プール
  - 家庭学習調査
  - 野外活動(5年生)の説明
  - あゆみ渡し
  - 運動会の服装について
  - 牧田いろは教室(日本語学習)へ
  - PTAバザーについて
  - 5年社会見学概要、持ち物
  - 体調確認
  - 運動会の弁当
  - 就学時健康診断
  - 運動会延期時の連絡方法
  - 台風による警報発令時の連絡方法
- 十中西先生単独 十担任単独

## ○意思疎通のための工夫

- ◎重要な文書は赤○をつける。重要度を大胆に判別し、本当に必要なものに限定する。
- ◎直接話をする。
- ◎具体的にわかるように、実物や写真を添えて説明する。
- ◎言葉の難しいものは、通訳を介して伝える。

## ☆児童の学校での活動・様子

- ・ は友だちとの会話が早い時期から見られた。
- ・ の児童のとけ込みはスムーズ。朝から毎日のように一緒にドッジボールをしていた。
- ・ 児童はとけ込みに少し時間を要していた。  
※学級遊びに取り組みにより、友達と関わる事が多くなった。
- ・ 10月 は児童会役員選挙立候補者の応援者演説をする。
- ・ 10月 1, 2年生交流  
牧田小の国際学級(30名ほどの児童)との交流。 はカレン語で  
あいさつの紹介を行う。
- ・ 椿大神社の子ども御輿に参加
- ・ 徐々に学級にも慣れてきた。周りの子どもたちも教室にいることが自然になってきた。
- ・ コミュニケーションが深まるほど日本語が上手になってきている。

- ・ 3月、[ ] が、児童会役員に立候補。

☆保護者の学校での様子

- ・ 7月 あゆみ渡し  
担任と通訳を通して面談  
国語算数は直接日本語で説明。簡単な日本語や身振りも併用してコミュニケーション
- ・ 8月 PTA 廃品回収・奉仕作業  
学校にて、回収物の積み下ろし作業を担当。
- ・ 9月 運動会 応援席 各地区の応援席テントにて応援  
[ ] 共に出席、地区テントに入って応援  
●特に [ ] は「運動会」をととても喜んで親子競技に参加。
- ・ 10月 PTA バザー  
2家族とも、母親が子どもと一緒に来校
- ・ 10月 椿地区町民フェスティバル  
2家族参加。地区テントにて皆さんと同席。地区の皆さんにも受け入れられている様子。  
いくつかの種目に参加。
- ・ 12月 あゆみ渡し 通訳なしで担任と実施。国語については中西、算数は校長がおこなった。

☆地域での保護者や家族の様子

- 家族で [ ] や [ ] へ買い物に行くことも増えてきた。買い物はバスを利用している。来日当初はバスに酔うことも多かったが、徐々に慣れてきたようです。子どもによってはまだ苦手な子もいる。
- 子どもたちは、夢工房の事務所で、土曜日に勉強会……三浦先生（ボランティア：[ ]）にお世話になり、宿題や算数プリントをしている。10月29日より開始。
- 保護者は、国際交流協会の協力のもと、大久保集落センターで日本語の勉強をしている。
- 保護者も徐々に日本語が上手になってきて、日本語でのコミュニケーションがとれるようになってきた。どちらかというとも母親の方が日本語が上手であったが、最近の学習会の効果が表れており、父親も一生懸命日本語でしゃべろうとしていて、上手になってきた。

☆学校訪問

- 4月 1日（金） 教育長、伊藤参事、篠原人権教育課長 来校
- 4月19日（火） 教育長、次長、参事、各課課長来校
- 6月10日（金） 13時30分～14時20分
- |                 |      |
|-----------------|------|
| 外務省 人権人道課 課長    | 松浦さん |
| // // 外務事務次官    | 権田さん |
| 厚生労働省 就労支援室     | 川本さん |
| 難民事業本部 企画調整課長   | 保坂さん |
| // 援護課援護第二係長    | 鈴木さん |
| // 職業相談員        | 増淵さん |
| // 第三国定住支援事業 主任 | 久保さん |

通訳

鈴鹿市教育委員会 人権教育課長 篠原さん

// 日本語指導J-ティーター 杉谷さん

内容 ●これまでの経緯 ●学校生活の様子について ●授業観察

6月16日(木) 10時55分~11時50分

法務省 入国管理局 庇護課長 壽さん

日本大使館 審議官 松永さん

RHQ第三国定住支援事業 主任 久保さん

鈴鹿市教育委員会 人権教育課長 篠原さん

内容 ●授業観察(1, 3, 5年) ●学校生活の様子について

7月20日(水)

長谷川教育長ほか3名来校

内容 ●受け入れ状況を説明 ●授業観察(1, 3, 5年)

11月28日(月)

内閣官房, 人権教育課 篠原課長, 市民対話課 神課長, 外国人交流室 吉崎室長 他15名

12月21日(水)

RHQ 佐藤さん, 文化庁山本さん, 通訳さん 来校

2月22日(水)

RHQより2名, 人権教育課篠原課長

☆国際理解集会

子どもへの啓発

第一回 国際理解集会.....10月24日(月)

低・中・高学年部に分かれて 2限...中学年, 3限...高学年, 4限...低学年

「ちがう言葉の中でくらすこと」

講師: RHQ 久保相談員, 通訳

第二回 国際理解教室.....2月27日(月)

1~2限中学年, 3~4限高学年

「メーラキャンプでの生活」

講師: RHQ 久保相談員, 直津相談員, 通訳

☆メディアの取材

★10月.....取材

11月.....取材

※自宅・事業所へも取材に

12月.....

1月 椿ワールド 来校 取材日程調整

2月(2回).....取材



○中学進学に向けたガイダンス

篠原課長より、鈴峰中学校の入学説明会資料をもとに説明。おおむね15万円必要とのこと。

6月10日(日)

進学ガイダンス 大久保公民館にて

参加者

【川森さん夫婦，人権教育課篠原課長，市川さん，三重県 2人

吉崎室長ほか2名，RHQ鈴木課長，通訳■■■■■，羽田さん，三浦さん

伊藤，丹羽，中西】

内容 日本の学校制度について（高校，高等専門学校，短期大学，大学，……）等，学科や学部  
など様々な進路や学費，職業の説明  
日本の税の制度